

本演題発表に関連し、開示すべきCOI(利益相反)はありません。

メンタルヘルス対策の現状と今後の対策

京都橘大学 経済学部 経済学科
瀬野 もえ

目的

医師不足の進行によって、、、

- ①医師の残業時間が増加
- ②看護師への業務移譲

⇒ストレスが増大して**メンタル不調**を
起こしやすい

実際に行われているメンタルヘルス対策や
取り組みを調査し、有効な対策を検討

方法

対象：近畿圏の14施設
(大阪6施設、京都7施設、兵庫1施設)
期間：2024年1月22日から2月10日
方法：Google Forms

⇒14施設中12施設が回答(回答率86%)

結果

施設が行っている実際の対策

- ・保健管理室の介入
- ・相談用無料ダイヤル
- ・ハラスメント委員会への簡易アクセス
- ・産業医による健康管理

施設が考える有効な対策

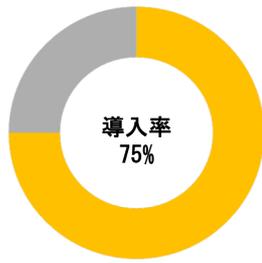
- ・**ストレスチェック制度**の活用
- ・**新卒者向けプリセプター制度**の導入
- ・**職員交流**(部署内、他部署)
- ・**定期的な面談**の機会
- ・早期発見、早期介入
- ・メンタルヘルスカウンセリング
(アンケートの自由記述より作成)

* **新卒者向けプリセプター制度**：先輩職員が新入職員の指導係になり、基本業務や教育の指導を行う新人教育制度

ストレスチェック制度を活用しているか？

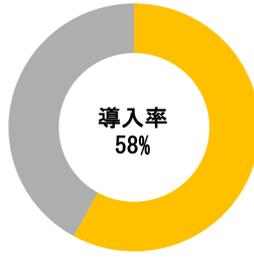


新卒者向けプリセプター制度を導入しているか？



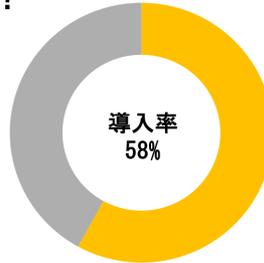
メンタルヘルス対策として
継続して取り入れるべき

職員交流(部署内・他部署)の機会を設けているか？



年2回(13%)
年1回(29%)
月1回(29%)
不定期(29%)

各部署の長と職員の定期的な面談の機会を設けているか？



年3回(29%)
年2回(43%)
月1回(14%)
不定期(14%)

新たなメンタルヘルス対策として
取り入れるべき

考察

医療従事者の異変を早期に発見

職員に孤独や不安を感じさせない

職員交流や面談の機会を増加・新卒者向け
プリセプター制度をさらに導入

結語

- ・コミュニケーションを通じて良好な人間関係を構築することで、各職種間の連携が強化されて**チーム医療の礎**や**医療の質の向上**も期待できる
- ・診療情報管理士としてできること
(1) ストレスチェック制度の**分析支援**
(2) メンタルヘルス情報を適切に管理して**プライバシーを保護**
(3) **勤務スケジュール**や**業務負担のバランス**を見直して過労を防ぐ